



研究キーワード 社会的受容性, 再生可能エネルギー, 風力発電, 選択型実験

岩田 健吾

講師

IWATA, Kengo

所属…経営学部 経営学科

■専門分野 環境経済学, エネルギー経済論

現在の研究テーマ

- ・再生可能エネルギー（再エネ）の社会的受容性に関する研究
- ・再エネに対する人々の選好評価
- ・再エネの地域経済効果分析

■論文

- ・「プロファイルへの支出を伴うコンジョイント分析で使用される効用関数についての考察」（共著）2025年『追手門経済論集』第59巻第2号
- ・「陸上風力発電に対する住民の選好－配分的正義に着目した選択型実験による分析－」（共著）2024年『KIER Discussion Paper Series』No.2303
- ・「Local Citizens' Preferences for Offshore Wind Turbine Development: An Empirical Evidence from Four Prospective Prefectures in Japan」（共著）2024年『KIER Discussion Paper Series』No.1101
- ・「木質バイオマスCHP事業の地域経済効果分析と先進技術の内製化を通じた地域付加価値の向上に関する考察 ～宮崎県串間市の地域付加価値分析を通して～」（共著, 責任著者）2023年『国際公共経済研究』, 第34巻第1号
- ・「Public attitudes of offshore wind energy in Japan: An empirical study using choice experiments」（共著, 筆頭）2023年『Cleaner Energy Systems』4, 100052.
- ・「Social Acceptance of Wind Turbines: An Empirical Study Using Choice Experiments」（共著, 筆頭）2022年『43rd IAEE International Conference.』
- ・「The advocacy coalition framework in Japan: Contributions to policy process studies and the challenges involved」（共著）2021年『Review of Policy Research』39(1), 32-50.
- ・「森林生態系サービスの経済価値評価-滋賀県の水源林を事例として」（共著, 筆頭）2021年『森林応用研究』, 第30巻第1号

■所属学会 環境経済・政策学会, 日本風力エネルギー学会, 国際公共経済学会

■取得学位 博士（地球環境学）（京都大学）

■略歴

- 2017年3月 京都大学大学院 農学研究科 修士課程修了
- 2023年3月 京都大学大学院 地球環境学堂 博士後期課程修了
- 2023年4月 京都大学経済研究所（先端政策分析研究センター） 研究員
- 2024年4月 公立鳥取環境大学 経営学部経営学科 特任講師
- 2025年4月 公立鳥取環境大学 経営学部経営学科 講師

■主な担当科目 環境経営論, 共生経営論

《研究内容の紹介・授業の特徴等》

環境経済学を専門とし, 特に再生可能エネルギーの普及促進に関する研究に取り組んでいます。計量経済学的手法を用いた定量分析を通じて, 人々の選好や態度, 社会的受容性の解明を進めています。再生可能エネルギーと地域社会のより良い共生のあり方を探究しています。